

平成 26 年度日本素材物性学会研究会 ご案内

研究テーマ：「縮合系高分子の新展開」

日 時：平成 26 年 12 月 10 日(水) 15:00～

場 所：秋田大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 2階 大セミナー室

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1 秋田大学内

主 催：日本素材物性学会

後 援：秋田大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー

参加費：無料(自由にご参加ください)

概 要：縮合系高分子はポリエステル、ナイロンなどに代表される現代生活に欠かせない高分子です。電気電子産業や航空・宇宙分野など様々な先端産業分野でも利用されています。本研究会では、縮合系高分子研究の最先端で活躍されている2名の先生を県外からお招きしたご講演を企画しました。北陸先端大の金子先生はバイオプラスチックに関する新進気鋭の研究者です。化石燃料由来の高分子の代替となり得るバイオ由来原料を出発物質とした高分子の合成を数多く報告しています。東京工業大学から安藤教授をお迎えし、ポリイミドの機能化に関するご講演をお願いいたしました。安藤教授は量子化学計算に基づく分子デザインから実際の材料合成・機能評価までを行っており、この分野の第一人者です。縮合系高分子をキーワードとした、環境に優しい高分子材料開発、分子レベルからの機能材料デザインの最前線について具体的に知る絶好の機会になるものと思われま

記

プログラム

15:00～15:10 開会挨拶 日本素材物性学会 会長 濱田 文男

15:10～16:00 「高耐熱性プラスチックのバイオベース化への挑戦」
北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科
准教授 金子 達雄 氏

16:00～16:10 休 憩

16:10～17:00 「ポリイミドの電子状態・形態制御とナノハイブリット化による
機能設計」
東京工業大学大学院 理工学研究科 物質科学専攻
教授 安藤 慎治 氏

17:00～17:10 まとめ 日本素材物性学会編集委員長 寺境 光俊

交 流 会

日時：研究会当日 17:40～
会場：秋田大学学生会館 2階研修室
会費：1,000 円(当日会場で承ります)

連 絡 先

日本素材物性学会事務局 担当：佐藤英之
電話&FAX：018-889-2439
E-mail：s_bussei@gipc.akita-u.ac.jp

※交流会への参加希望者は、上記事務局宛ご連絡ください。当日直接参加も可能です。